

全柔連発第 28-0090 号
平成 28 年 4 月 21 日

都道府県柔道連盟（協会）
安全指導員 殿

公益財団法人全日本柔道連盟
重大事故総合対策委員会
委員長 野瀬 清喜
(公印略)

初心者の重大事故抑止について

平素より、当連盟事業にご理解、ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

当連盟では、かねてより柔道にかかる事故防止に取り組んでいるところですが、残念ながら、昨年度、4 件の重大事故が発生しました。(添付資料 2 参照) また、これまでの事故統計によれば、重大事故は柔道を習い始めた初心者が、この時期(5～7 月)に被災する傾向があります。

こうした事故を繰り返さないために、特に初心者の重大事故抑止について、貴連盟(協会)に置かれましては、下記の項目について再確認いただき、指導者及び競技者に周知徹底くださるようお願いいたします。

なお、重大事故総合対策委員会は、本年 4 月より、特別委員会から常設委員会として活動します。

記

1 『柔道の安全指導』 第四版の再確認と周知

今回の改訂では、脳震盪を同定(判断)する指標と練習への復帰プログラムを追加しました。(2015 年 10 月)

全柔連のホームページからダウンロードできます。また指導員には配布済と思いますが、講習会などで冊子が必要であれば、全柔連倫理推進室まで連絡をください。

2 DVD 『柔道の安全指導』 の活用

授業や部活動、柔道教室などの導入教材として作成しました。(2015 年 2 月)、昨年 2 月に都道府県柔道連盟(協会)に送付済ですが、ユーチューブ

でも視聴可能です。

3 「大外刈による事故や怪我を防ぐために」の再確認と周知

大外刈の段階的指導手順例を示しました。昨年12月に都道府県柔道連盟（協会）に送付するとともに、広報誌「まいんど」6号にも掲載して登録団体に送付しました。また全柔連ホームページにも掲載しています。

4 道場掲示資料の周知

「柔道をはじめるあなたへ」「もしも頭を打ったら！」の2編を広報誌「まいんど」7号に同封し、登録団体に送付しました。

なお、「もしも頭を打ったら！」及び「道場掲示資料解説」は、今年度版を一部改訂しました。（資料1）

道場掲示資料は、「熱中症を防ごう」「頸椎事故を防ごう」とあわせてホームページにも掲載しています。

5 平成27年度重大事故について（資料2）

死亡2件を含む4件の重大事故が発生しております。資料として活用ください。

以 上

問合せ先
公益財団法人全日本柔道連盟
倫理推進室 小森、富田
電話 03-3818-4199
Fax 03-3812-3995
Email h.komori@judo.or.jp